

平成 27 年 5 月 8 日（金）に北海道立教育研究所において、第 1 回共同研究推進委員会が開催されました。本委員会は研究所・センター、教育大学の 12 機関 13 名の推進委員で組織されています。今回は、10 機関 11 名の参加をいただきました。

委員会の中で、本年度の委員長として岩本宜之委員（渡島教育研究所）が選出されました。

これから一年間、このメンバーで加盟機関相互の研究成果の交流等を実施し、北海道教育の充実・発展に努めてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。



【事務局からの説明の様子】

【説明】

事務局から、第 15 次共同研究 1 年次の報告及び 2 年次の計画について説明し、本研究において、各教育研究所・研修センターが学校支援のために活用する指導資料や講師情報を共有するとともに、各教育研究所・研修センターが実施する教員研修の充実を図ることで、教員の実践的指導力の向上に資することをねらいに研究を進めていくことや一年間の共同研究の流れを確認しました。

また、昨年度末に行った「教員研修に係るアンケート」の速報値の内容やその分析方法等について確認し、後半の協議につなげました。

【協議】

後半は、「教員研修に係るアンケート」の速報値を基に、アンケート結果から見られる成果や課題及び改善策を 2 グループに分かれて協議し、その後、互いの協議内容を交流しました。

交流の中で、「校内研究の成果としては、実践課題の解決や視野を広げるのに役に立っていること、校内研究は重要であるということを感じていることなどがあげられる。」、「校内研究の課題としては、時間を確保するのが難しいこと、特別支援教育に関わる研究のニーズが高いが、校内研究であまり行われていないことが考えられる。」などの意見が出されました。

なお、この分析結果は 9 月に行われる第 70 回北海道教育研究所連盟研究発表大会（渡島大会）において発表する予定です。



【協議後の交流の様子】

